

リーディングDXスクール事業【実践事例】

江田島市立大柿中学校（広島県）【指定校】

【取組内容】② インターネット上の動画教材や、授業において動画撮影した動画の活用授業の実施

【実践内容の具体例（家庭科：衣服の手入れ）】

- 1 学習内容に関わる動画を事前に視聴し、学習内容を確認する。
- 2 衣服の手入れについて「制服」を取り上げ、自分の制服の手入れの仕方や、快適な衣生活を送る方法についての基礎的な知識・技能を学習後、各自でまとめる。
- 3 2により、自分の課題を設定する。
- 4 課題解決するため目標・手立てを決め、自分で学習計画を立て、学習を進める。
 - ①スプレッドシートに学習計画提出させる。教師は生徒の学習内容を確認し、指導・支援を行う。
 - ②自己評価（振り返り）はGoogleフォームで実施。
- 5 パフォーマンス課題に取り組む。4～5名同時進行で行い、自分のアイロンかけを録画・提出する。
- 6 生徒は録画した動画を視聴し、振り返り→改善点を見付ける。
- 7 学習進度表、自己評価（Googleフォーム）の動画によって、評価する。
- 8 自己の課題解決について、スライドにまとめ発表動画を作成。互いに視聴し合い、評価・感想を伝える。

アイロンがけの動画を投稿します。参考にしてください。

アイロンがけ
Google スライド

クラスルームに学習内容に関わる動画を投稿



アイロンかけを録画

【取り組んだことによる効果】

- 1 学習内容に関わる動画を事前に視聴することで、見通しを持ちにくい生徒も、学習の進め方を把握でき、主体的に学習に取り組むことができた。
- 2 パフォーマンス課題の評価に関しては、提出された動画により細部までその技能を評価することができた。
- 3 生徒は自分と他者の動画を視聴することで、振り返りの場面に生かすことができ、自己の改善点を見付けることができた。